

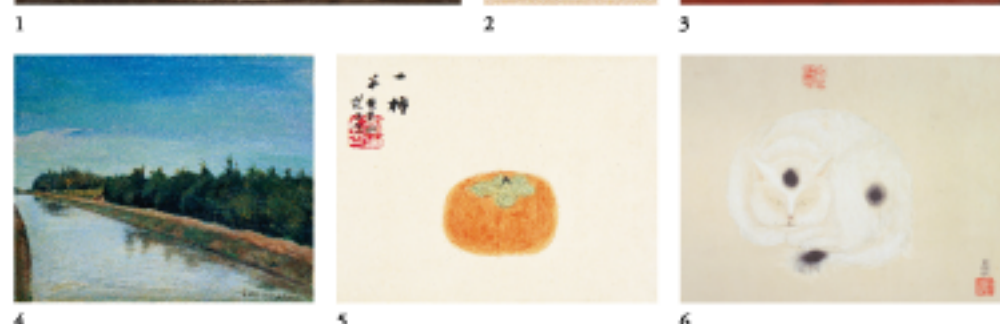
# 岸田劉生展

Ryusei KISHIDA — 写実から写意へ —

1891(明治24)年～1929(昭和4)年

日本近代を代表する画家のひとりである岸田劉生は、白馬会絵画研究所で黒田清輝に指導を受けました。また、美術文芸雑誌『白樺』でポスト印象派の作品と出会い、セザンヌやゴッホらの影響を受けた作品を描きました。やがて、対象の内面に潜む美を追求するようになり、北方ルネサンスの画家アルブレヒト・デューラーやヤン・ファン・エイクらの作品を規範として、娘の麗子や照子を描いた魅惑的な肖像画を生み出します。一方で晩年の岸田劉生は、独自の道を極めんと邁進し、西洋美術の影響を乗り越えるかのように、日本画や木版、装丁画などの制作にも励むようになりました。

本展では、没後90年経った岸田劉生の画業を改めて振り返り、西洋美術の受容とその超克の在り方を検証し、写実から写意の表現へと至る変遷を、風景画や静物画、肖像画、日本画、装丁画など、笠岡日動美術館のコレクションを中心に約160点の作品を通して展覧します。



1.《自画像》1915年 油彩、カンヴァス 笠岡日動美術館蔵  
 2.《歳末三友之図》1927年 紙本彩色 笠岡日動美術館蔵  
 3.《麗子十六歳之像》1929年 油彩、カンヴァス 笠岡日動美術館蔵  
 4.《上水の幸田》1915年 油彩、カンヴァス ひろしま美術館蔵  
 5.《一柿》1925年 紙本彩色 笠岡日動美術館蔵  
 6.《猿図》1926年 紙本彩色 笠岡日動美術館蔵  
 7.《丸山君の像》1921年 油彩、カンヴァス 笠岡日動美術館蔵  
 8.《菊意麗子》1920年 木版、紙 笠岡日動美術館蔵

## 関連企画

- 開幕記念トーク  
 日時：4月18日(土) 14:00～1時間程度  
 内容：ゲストを迎えて展覧会をご案内いたします。  
 ゲスト：長谷川徳七(日動美術財団理事長)  
 参加方法：当日に観覧券をお買い求めのうえ、ギャラリーへお越しください。
- ギャラリー・トーク  
 日時：4月26日(日)、5月17日(日) 14:00～1時間程度  
 内容：当館学芸員が会場を案内し、作品解説を行います。  
 参加方法：当日に観覧券をお買い求めのうえ、ギャラリーへお越しください。
- 講演会「岸田劉生の油彩画と装丁」  
 日時：5月10日(日) 14:00～1時間半程度  
 講師：長澤美穂子(公益財団法人ひろしま美術館学芸員)  
 会場：2階大会議室(50席程度)  
 ※申込み不要、無料。会場へ直接お越しください。

## 同時開催

- 常設展示コーナー  
 鶴岡市所蔵作品展「春夏セレクション」  
 日時：4月4日(土)～6月28日(日) 9:00～17:30  
 会場：ギャラリー1  
 内容：鶴岡出身の今井繁三郎、伊藤喜久井、齋藤求などの作品を紹介。
- ゴールデン・ウィーク企画  
 「作って 遊ぼう こどもの日スペシャル」  
 日時：5月2日(土)、3日(日) 10:00～12:00  
 参加無料。当日、直接アトリエにお越しください。  
 内容：親子を対象として、ゴールデン・ウィークにちなんだテーマの創作体験を行なえます。
- オープンアトリエ  
 日時：毎月第2・4日曜日 13:00～17:00 ※12月は第1・4日曜日  
 対象：中学生以上  
 費用：200円 ※中学生は無料。当日、受付にてお申込みください。  
 内容：一般の方を対象として、個人の創作活動でアトリエをご利用いただけます。
- キッズアトリエ  
 日時：毎月第2土曜日 10:00～12:00 ※12月はお休み  
 参加無料。当日、直接アトリエにお越しください。  
 内容：親子で自由な創作活動を体験できます。  
 いろんな色、形、材質の紙に、いろんな画材で絵を描いたり、はさみとりのりで自由に工作したりできます。

## 喫茶のご案内

- フォーラムカフェ クール  
 軽食、喫茶の営業をしております。  
 営業日：展覧会開催中の期間 ※臨時休業の場合あり。  
 時間：10:00～16:00(ラストオーダー15:30)  
 営業日及びメニューの詳細については、ホームページをご確認ください。



※お車でのご来館の際は、庄銀タクト鶴岡、公園中央駐車場が最寄です(無料)

TSURUOKA ART FORUM 鶴岡アートフォーラム

〒997-0035 山形県鶴岡市馬場町13-3  
 TEL:0235-29-0260(代表) FAX:0235-22-6051  
 E-mail: info@t-artforum.net URL: http://www.t-artforum.net